

2017年  
(平成29年度)

11月

# ほそだだより

〒653-0835

神戸市長田区細田町5丁目2-4

社会福祉法人 愛児会

幼保連携型認定こども園 ほそだ

TEL(078)641-6666

## 保育理念

～子どもの今と未来をつなぐ～

## 保育方針

～受容と尊重～

～自己の発揮～

～思いやり～

～支え合い、感謝する～

運動会が終わり、早1か月が経とうとしています。たくさんの方々に見守られる中、子どもたち全員が力を出し切り、精一杯頑張っていたと思います。保護者の皆様におかれましても、温かい声援や時には力のこもった歓声、大きな拍手などを送っていただき、感謝申し上げます。天候に左右されることなく、子ども達の成長した姿を見ていただけてホッとしています。

運動会以降は雨の日が多く続き、台風の影響も重なり、いもほり遠足やその他行事が延期や中止になってしまいました。いもほり遠足については、何とか決行することができ、子ども達にとって必要な経験をまた一つ積み重ねることができたのではないかと思います。

さて、先月は当園から毎年15名前後の子どもが就学する蓮池小学校と交流させていただく機会が多くありました。

『蓮池フェスティバル』では、各クラスの児童が手作りで準備をした遊びのコーナーを順番に回りました。いつもあんなに賑やかな5歳児が緊張した面持ちで小学校へと入って行く様子を見た時には、大丈夫かな？と感じましたが、この3月まで一緒に遊んだ1年生を見つけると次第に気持ちもほぐれ、遊びのコーナーをいくつか体験し、充実した時間を過ごすことができました。

そして『オープンスクール』では、授業の時間にお邪魔させていただきました。授業風景を見るだけでも刺激があったようで、帰り道では「早く小学校に行きたいなあ」「勉強できるねん」等と子どもたちが見て感じたことをたくさん話しながら歩きました。

当園を卒園した子どもたちも、私たちに見られている視線を横目で意識しながら、姿勢を正し、机に向かう立派な姿を見て、心も体も大きく成長したことが我が子のように嬉しく思いました。

また、『防災訓練』は地域住民の方々が開催しているもので、阪神大震災での教訓を生かし、それを若い世代に伝えていく意味で行われています。地域の関係者として参加しましたが、当日は雨が降り、校庭で予定されていた訓練は中止となりました。それでも多くの近隣住民が参加され、体育館で行われたロボットを使ってがれきを除去する体験や家庭用コンセントから出火する実験、豚汁の炊き出しなど、災害に役立つ内容ばかりで学び多い一日でした。

これから地域社会に巣立っていく子どもたちにとって、住民が一丸となって子どもを見守ってくださる素晴らしい地域だと思いますし、これからも地域関係者と共に子どもたちの教育保育の質向上にまい進していきたいと思っております。

園長 井塚 啓文

職員一同

## ＜11月の予定＞

日	曜日	行事名	対象クラス	内容
1	水	発育測定(～7日)	全園児	身長と体重を測ります。 ※3～5歳児は出席ノート、0～2歳児は発育記録カードにてお知らせします。
2	木	クッキング	5歳児	かぼちゃをすりつぶしたスープと、生地にかぼちゃを混ぜてこねたパンを作ります。
		かきかた(午後)	4、5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、文字の書き方を学びます。
3	(金・祝)			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火	英語であそぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生と、英語の歌やことばあそびを楽しみます。
8	水	絵本の読み聞かせ	4、5歳児	新長田図書館の方に絵本や紙芝居を読んで頂き、お話の世界を広げます。
9	木	やきいも会	全園児	祖父母の方をお招きし、一緒に楽しいひとときを過ごします。 ※詳細は10/26に配付しました発信文書をご確認下さい。
10	金	食育体験	5歳児	稲のわらを使って、土俵を作ります。
11	土			
12	日			
13	月	幼児体育あそび	3～5歳児	体育講師の馬場先生と運動遊びを楽しみます。
14	火	英語であそぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生と、英語の歌やことばあそびを楽しみます。
15	水	交通安全教室	3～5歳児	交通安全指導員による話を聞き、実際に横断歩道の渡り方等の交通ルールを学びます。
16	木	誕生会	全園児	11月生まれの友達をみんなで祝います。
17	金	保育参加及び グループ懇談(散歩)	4歳児	子ども達と散歩(観音山公園)に出かけ、自然遊びや運動遊びを楽しんでいた 後、グループ懇談を行います。
		クッキング	5歳児	いもほり遠足で掘ったさつまいもを使って、スイートポテトを作ります。
18	土			
19	日			
20	月			
21	火	園外保育	3歳児	歩いて、西代蓮池公園へ行きます。※詳細はクラス掲示にてお知らせします。
			4歳児	地下鉄に乗って、総合運動公園へ行きます。※詳細はクラス掲示にてお知らせします。
22	水	避難訓練(地震)	全園児	地震を想定した避難訓練を行います。
23	(木・祝)			
24	金	食育体験	4、5歳児	冬野菜(きゃべつ、白菜、ブロッコリー、大根)を収穫します。
25	土			
26	日			
27	月	かきかた(午前)	3～5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、文字の書き方を学びます。
28	火	英語であそぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生と、英語の歌やことばあそびを楽しみます。
29	水	第3回 Kobe つこ 親善ラグビー大会	5歳児	地域のこども園等、総勢600名の子ども達がしあわせの村に集まり、ラグビーを楽し みます。※詳細はクラス掲示にてお知らせします。
30	木	Bブロック5歳児交流	5歳児	さくらグラウンドで、神楽保育園、たから保育園、しりいけ保育所、駒栄保育所の友達と 運動遊びを楽しみます。

# クラスだより

## ひよこ組

自分で立てるようになったり歩けるようになったり、日々の嬉しい成長にお部屋の中で拍手が広がります。「お散歩に行く人～？」と私達が言うと「はい」と手を挙げて張り切ってテラスや廊下へ行き、ボール遊びや手押し車を押してたくさん体を動かしながら楽しんでます。

また、“どんぐりみつけたよ”や“どんぐりころちゃん”の歌が聞こえると、歌に合わせて「ドーン」と言いながら手を広げて頭やお尻をポンポン叩き、私達が楽しむ姿をじっと見ていた子どもも、しっかりと自分の手や足を使いながら様々な表現を見せてくれます。

これからも体をたくさん使いながら毎日楽しく過ごせるように関わっていきたいと思います。

田中 岩本 後藤 谷村 岡部

## りす組

覚えた言葉でたくさんのお話をしてくれる子ども達。園庭に飛んできたトンボを見て、「トンボのめがねは～♪」と歌をうたい、「トンボさん、どこに行くのかな？」と言葉を掛けると「う～ん」「あっち！」と表現する姿がとても微笑ましいです。

また、色々な形をしたドングリを手で握ったり、手のひらに乗せたりして、「ちいさいね～！」「赤ちゃんドングリかな？」と五感を使って感じたことを言葉や仕草で伝え、身の周りの事に興味関心を持ちながらたくさんのお見聞を楽しんでいます。

毎日の生活の中で、子ども達が気付いたり感じたりする感性を大切にしながら、活動や遊びを楽しんでいきたいと思います。

掛 八木 池田 渡邊 後藤

## うさぎ組

散歩が大好きな子ども達。いつも出掛ける前にはお約束タイムがあります。『手を繋いで歩く』『友達の後ろを歩く』子ども達も回を重ねるごとにしっかりと覚え、私達の問いかけに対して、子ども達同士で言い合う姿が見られるようになりました。「どこに行くの？」「何をやるの？」とわくわくした気持ちが表情や言葉から伝わり、軽い足どりで楽しい散歩に出発します！友達とギュッと手を繋ぎ、道中で見つけた花や葉っぱ、車等を見て「かわいいね」「トラックが行ったね」と話をしながら歩きます。

今月も園外に出かける機会をたくさんもち、秋の自然に触れながら楽しんで過ごしていきます。

田邊 梁瀬 塩田 荒牧

## ぱんだ・ばんび組

先日、3階の畑でぞう組が育てたさつま芋を掘りました。ぞう組のお兄さんお姉さんに手を繋いでもらい、嬉しそうなお友達。芋のつるを引っ張ったり、スコップで土を掘ったり、手を真っ黒にしながらか夢中で芋を探し、「先生、お芋あったよ～！」と嬉しそうに見せてくれました。芋掘りが終わると自然に「ありがとう」と伝え合う言葉が聞こえてきて、毎日の生活の中で一つ一つ大切なことを身に付けていることを感じました。ぞう組の友達に優しくしてもらって嬉しい気持ちや憧れの気持ちを持つことから、真似してみたいと感じ、そこから“やってみよう”という意欲へと繋がっていくのだと思います。

これからも、同じ空間で生活しているからこそ異年齢児同士の関わりを大切にしながら過ごしていきたいです。

石黒 原

### きりん組

先月、“運動会で楽しかったこと”をテーマに絵を描きました。「何が一番楽しかったかな？」と聞くと、「パラバルーン！」「かけっこしたこと！」「とびばこ！」と様々な答えが返ってきました。その絵を描いている時の表情は、生き生きとしていて楽しかった経験を全身で表現しているように感じ、完成した絵をキラキラした目で説明してくれる姿から、喜びや達成感が伝わってきました。

たくさんの人に見られる中で頑張る姿を披露する事は、とても勇気がいります。きりん組の子ども達は運動会当日ドキドキしながらも一生懸命力を出し切り、そんな姿をたくさんの方に認めてもらい拍手をもらったことで、とても大きな喜びへと繋がりました。

これからも子ども達の力を伸ばしていけるように保育を進めていきたいと思えます。 樽

### ぞう組

「ハロウィンでは何に変身したい？」と尋ねると、手をピンと伸ばして、静かに保育者に名前を呼ばれるまで待つ子ども達。今までは思いついたら口々に自由に声に出していた子ども達でしたが、突然の成長ぶりにびっくりしました。「ミイラ！フランケンシュタイン！」と様々な意見がでて「早くハロウィンの日にならないかな？！」と楽しみにする姿が見られました。衣装作りではどんな物で作ったら良いかを話し合い、「アルミで巻くねん」「トイレットペーパーを貼ったらどうかな」と自主的に取り組むことでどんどん遊びが広がり、歩き方や表情の作り方も友達同士で話しながら、本物になりきって喜んでいました。

今後も子ども達の豊かな想像力を大切に、一人一人が自由に出しながら楽しんで活動に取り組めるよう見守ったり援助したりしながら、過ごしていけるようにしていきます。 伴

### 調理室

新米がおいしい季節となりました。園でも5歳児がお米作りを苗植えから体験し、この環境の中でも収穫することができました。自分達で作ったお米が食べたくて待ちきれず、毎日「このご飯ここで作ったご飯？」と聞いてきます。できたお米は7月から作り始めて完成した梅干しと共にとたたくのを楽しみにしています。

「自分で育てたものを調理して食べる」という食育体験は、子ども達にとって知識や技術が身についたり、興味関心や探求心等の芽生えに繋がります。そのような経験を通して、子ども達がたくさんのお米を吸収していけるような、食の環境づくりを心掛けていきたいです。

酒井 小倉 倉田

### お知らせ

**○トライやるウィーク** 子ども達と生活を共にし、社会体験や保育教諭の役割を学びます。

11月6日(月)～11月10日(金)

長田中学校2名・西代中学校3名・太田中学校2名

**○保育実習** 子ども達と一緒に過ごす中で、保育教諭になる為に教育保育の勉強をします。

11月27日(月)～12月8日(金) 神戸こども総合専門学院 1名

